

 OCDE ORGANISATION DE COOPÉRATION ET DE DÉVELOPPEMENT ÉCONOMIQUES

OECD諸国における 幼保一体化への潮流

OECD教育局教育訓練政策課
ECECプロジェクトマネジャー
田熊美保

第26回 全日本私立幼稚園連合会
設置者・園長全国研修大会
2010年10月25日・26日



鼎談に向けてOECDの視点

1. 「幼保一元化・一体化」に関するOECDより日本政府への政策提言
+ 3つの質問
2. 「幼保一元化・一体化」のOECD諸国の潮流
+ 5つの質問

 1. 「幼保一体化」に関するOECDより日本政府への政策提言

2009年11月

政権交代に伴い、OECDグリア事務総長より日本政府へ提言「日本の政策課題の達成のために～OECDの貢献」

- 就学前教育と保育に対する公的支出を増加するとともに、「子ども手当」案は、その目的と対象を再検討すべきである。
- 一層の政策一貫性と幼保一元化によって、効率の改善と待機児童の解消を図り、もって、幼児教育と保育を改善すべきである。



2010年6月

OECDジャパンセミナーのため来日、教育局局長より提言

支持する点

- 幼児期の子どもに対する公的支出を増加させる
- 「子ども・子育てビジョン」等の包括的な子ども政策策定へ向けた行動
- 幼保一体化を目指した「認定こども園」の設立

問題提起

- 「子ども手当」の政策目標を明確化し、限られた財源を効率的に投資することが必要。
- 幼児期の子どもに対する支出は、「将来の社会への投資」であることを強調する政策が必要。
- 幼児教育政策を、中・長期成長戦略の中に組み込むことが重要

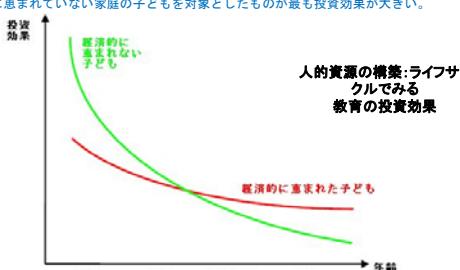


鼎談に向けて 1について、3つの質問



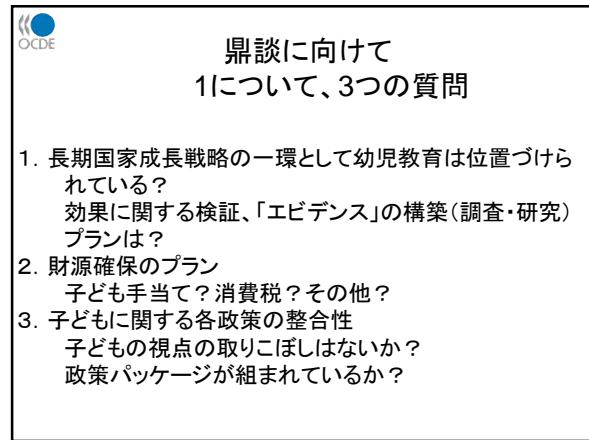
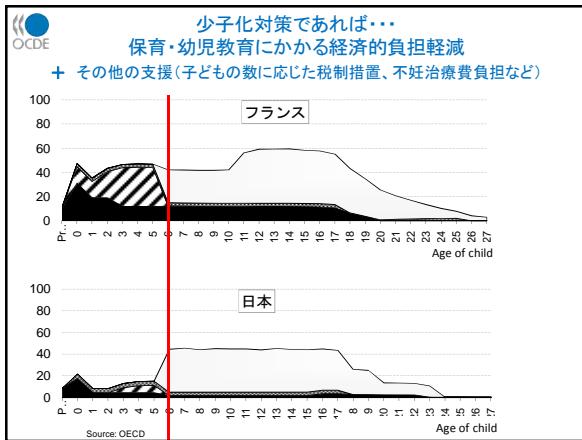
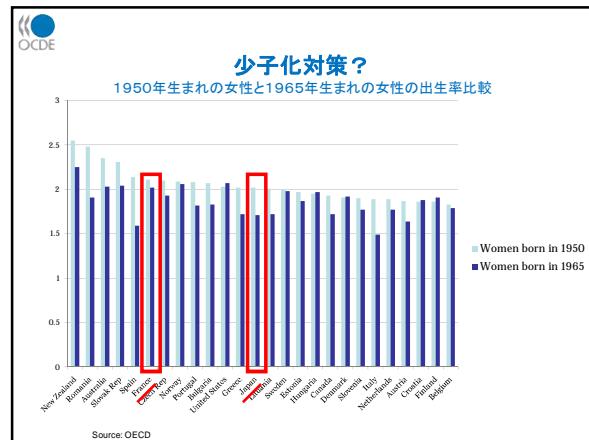
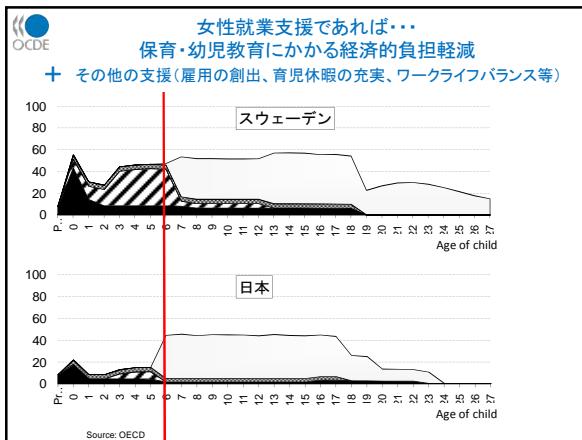
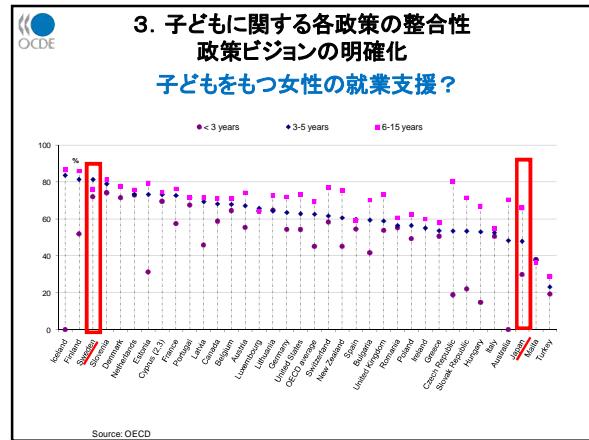
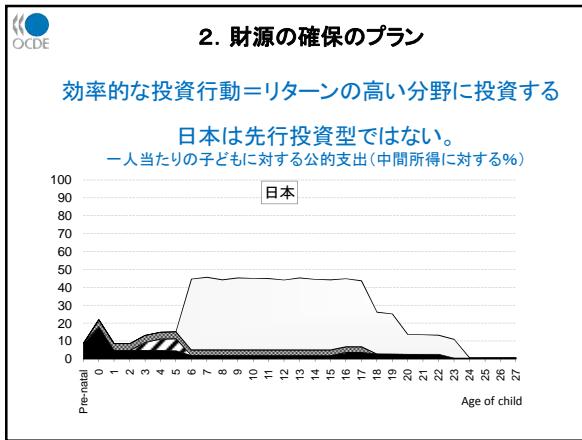
1. 国家戦略(即効性を求めるニーズと中長期的効果のバランスをとる政策)と幼児教育の位置づけ
長期的な国家成長戦略？「出費」から「投資」へ？

教育に対するリターンは、幼児期が最も高く、年齢とともに小さくなっていく。また、幼児期では、経済的に恵まれていない家庭の子どもを対象としたものが最も投資効果が大きい。



人的資源の構築:ライフサイクルでみる
教育の投資効果

出典: European Expert Network on Economics of Education, adoption of Cunha et al. (2006)



2. 「幼保一元化・一体化」のOECD諸国の潮流

- 諸外国の現状
 - 一元化・一体化の側面
 - 統合・非統合の理由
 - 諸外国の経験に学ぶ(成功要因と有効手段)

諸外国の現状

統合型	分割型	その他(連邦制など)
スウェーデン(教育省)	ベルギー(オランダ語圏)	オーストラリア
ノルウェー(教育省)	ベルギー(フランス語圏)	カナダ
フィンランド(福祉省 0-6; 教育相 for 6+)	チコ	ドイツ
デンマーク(福祉省)	ハンガリー	米国
ニュージーランド(教育省)	アイルランド	
英スコットランド(教育省)	イタリア	
英イギリス(教育省)	日本	
スロベニア(教育省)	韓国	
チリ(教育相)	ポルトガル	
	トルコ	
	メキシコ	

幼保一元化・一体化の側面

OECD 効率
統合型の国において統合した側面

統合全般の国における統合した開拓								
統合の対象		チリ	フィンランド	ニュージーランド	ノルウェー	スコットランド	スロヴェニア	スウェーデン
1. 行政及び財源管理・所管	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
2. 政策目標	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
3. サービスの在り方に関する制度・規制 (設置基準、所開場年、年齢、スタッフ・子ども比率、スタッフの資格・俸給制度、養成と研修など)	実施	実施	実施 予定なし	実施	実施 計画中	実施	実施	実施
4. カリキュラムと教育観・保育方法	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
5. 質保障(検査、モニタリング等)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
6. 費用負担・利用料	実施	実施	実施	実施	計画中	実施	実施	実施

分裂型の国においても、統合され

統合・非統合の理由

統合の理由 何故 統合しないのか?

政治·世界

- 政治・歴史・価値・所管

 - ECEC(児童教育・保育)に関する政治による支援・国民の理解

政策目標を一元化

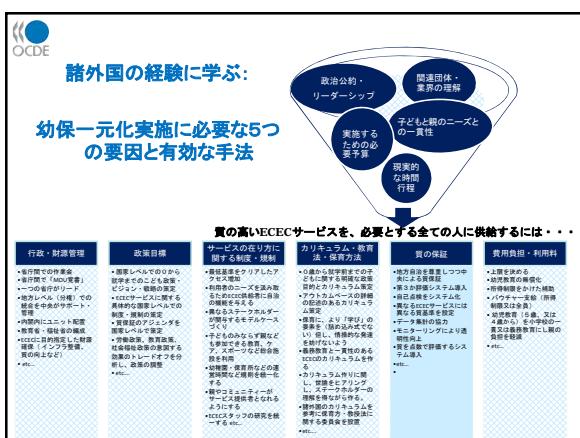
- より公平な社会
 - ECECの参加率向上

しかし、統合に向けて動いている国もある

- ・包括的な子午線政策の実施
 - ・よりよいデータ収集、モニタリング、評価
 - ・簡素化による制度に対する理解の深化
 - ・効果的な質保証と向上
 - ・さまざまな政治目標の調整の必要性
 - ・責任の所在の不明確性

- ・責任の所在の不明確性
- ・ECECサービスの一貫性の欠如

- ECECに対する社会的支出の増加
- ECECサービス提供者の多様性による質のばらつき
- 子どもの幸福や学習の上達の全体的な視点の欠如



鼎談に向けて
?について 5つの質問

1. 政治公約との係わり・プライオリティーの度合
 2. 実施するための必要予算(1についての質問、同)
 3. 関連団体・業界の理解・支援は得られているか
 4. 子どもと親のニーズの一貫性、充分議論されているか
 5. 実現可能な時間にに基づいた工程表は作成されているか